

2021 年度滋賀県スキー連盟スキー準指導員検定会について

閉会の挨拶

検定責任者早川貴之

本日は、天候に恵まれた中、また近隣に緊急事態宣言が出ているコロナ禍の中にあって、このように検定会を開催できたことは、大変嬉しく思います。ただ、今季は第1リフトが動いていないことから、移動等にはご負担とご迷惑をおかけいたしました。しかしながら、用意して頂いた斜面は整備され、箱館山の皆さんにこの場を借りて御礼申し上げます。

理論においては少人数であったこともあり、ヒュッテ内で行いましたが、周辺が騒々しく思われた方もおられたかもしれません。環境の面では、検討材料としたいと思います。そして、何より受検者皆さんのご協力により円滑に検定会を運営することができましたこと、大変感謝申し上げます。

先ほども記述しましたが、今季はコロナ禍であることを考慮し、養成講習会を日帰りに設定しました。参加された方からは、物足りない思いもあったかもしれませんがご了承いただきたいと思います。

理論検定では、60分の試験時間とし滞在する時間を短くしました。

合格発表は HP に掲載とさせていただきます。毎年行う合格者に対しての合格者会議は後日に設定し合格証等をお渡ししたいと思います。

受検者数が毎年減少傾向にあることと相まって、この実施方法はひとつの時代の流れであるかもしれません。

また、現在取っている単位制については、来季見直しをする可能性がありますので、ご承知おきください。

この検定会で合格された方、合格することができなかった方と分かれていますが、今後とも向上心とチャレンジ精神を持って頂き、更に盛り上げていけるよう検定会を行いたいと考えています。来季も多くの方が受検されることを期待しています。

最後になりますが、所属するクラブの方々によりしくお伝えください。ありがとうございました。